

PFOS含有泡消火薬剤の交換を推奨しています!

PFOS (ペルフルオロオクタン-1-スルホン酸)
 またはその塩が第一種特定化学物質[※]に指定されたことにより、
 含有泡は平成22年10月1日より取り扱いが規制されました。
 また、PFOS含有泡消火薬剤は
 平成22年4月1日以降、製造されていません。



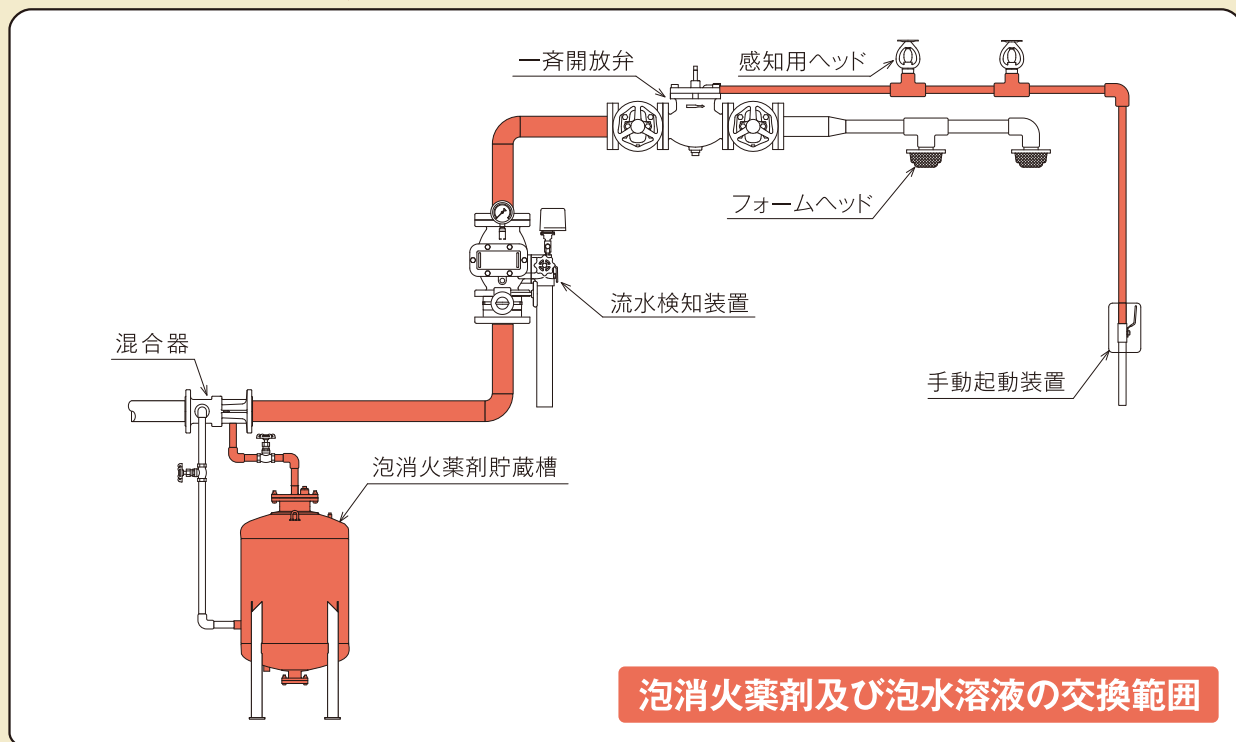
なぜ交換を推奨するのか?

問題点	問題点	問題点
1 第一種特定 化学物質 [※] である	2 実放射試験が 不可能	3 PFOS含有泡消火 薬剤の入手が困難

[※]難分解、高蓄積で人や高次捕食動物への長期毒性ありと判断され、厳しい規制が課せられた化学物質



PFOS非含有泡消火薬剤への全量交換



泡消火薬剤及び泡水溶液の交換範囲

■ PFOS含有泡消火薬剤(水溶性液体用、噴霧消火薬剤を含む)一覧表(消防予第442号(平成22年9月30日)・日本消防装置工業会資料による)

	泡消火薬剤の型式番号	製造者名	商品名	備考	ニッタン納入実績
1	泡第51~7号	住友スリーエム(株)	ライトウォーターFC-3031	水成膜泡6%	○
2	泡第53~5号	住友スリーエム(株)	ライトウォーターFC-3033	水成膜泡3%	○
3	泡第60~2号	住友スリーエム(株)	ライトウォーターFC-3103	水成膜泡3%	○
4	泡第60~5号	住友スリーエム(株)	ライトウォーターFC-3104	水成膜泡6%	○
5	泡第8~1号	住友スリーエム(株)	ライトウォーターFC-3073	水成膜泡3%	○
6	泡第1~6号	DIC(株)	メガフォームF-623	水成膜泡3%	—
7	泡第1~7号	DIC(株)	メガフォームF-626	水成膜泡6%	—
8	泡第4~4号	DIC(株)	メガフォームF-633S	水成膜泡3%	—
9	泡第7~1号	DIC(株)	メガフォームAGF	合成界面泡6%	—
10	泡第8~2号	DIC(株)	メガフォームN-103	水成膜泡3%	—
11	泡第11~1号	DIC(株)	メガフォームAGF-3	合成界面泡3%	—
12	泡第9~3号	深田工業(株)	フカダ・フロロアルコフォームG	たん白泡6%	—
13	泡第10~5号	深田工業(株)	フカダ・フロロアルコフォームG	たん白泡3%	—
14	泡第10~1号	ヤマトプロテック(株)	アルファフォーム310	水成膜泡3%	—
15	泡第11~2号	ヤマトプロテック(株)	アルファフォーム320	水成膜泡3%	—
16	泡第11~5号	ヤマトプロテック(株)	アルファフォーム605	水成膜泡6%	—
17	泡第15~4号	ヤマトエンジニアリング(株)	CFフォーム310	水成膜泡3%	—
18	泡第1~5号	(株)初田製作所	ハツタフォームAF ³ (-10℃)	水成膜泡3%	—
19	泡第63~9号	(株)初田製作所	ハツタフォームAF ³ (-20℃)	水成膜泡3%	—
20	未検	住友スリーエム(株)	ライトウォーターATCFC-3035	水溶性液体用泡消火薬剤	—
21	未検	住友スリーエム(株)	ライトウォーターATCFC-600	水溶性液体用泡消火薬剤	—
22	未検	DIC(株)	メガフォームF-610AT	水溶性液体用泡消火薬剤	—
23	未検	DIC(株)	メガフォームAT-3	水溶性液体用泡消火薬剤	—
24	鑑特第116号	能美防災(株)	NCA211	噴霧消火剤2%	—

■ PFOS非含有泡消火薬剤一覧表

	泡消火薬剤の型式番号	製造者名	商品名	備考	ニッタン納入実績
1	泡第1~3号	日新理化産業(株)	フロロフィルムフォーム	水成膜泡3%	○
2	泡第1~2号	日新理化産業(株)	フロロフィルムフォーム	水成膜泡6%	○
3	泡第19~13号	第一化成産業(株)	DKウォーター	水成膜泡1%	○
4	泡第10~3号	第一化成産業(株)	DKウォーター	水成膜泡3%	○
5	泡第15~2号	第一化成産業(株)	DKウォーター	水成膜泡6%	○
6	泡第51~18号	ニッタン(株)	ジェットフォーム3	合成界面泡3%	○
7	泡第63~4号	ニッタン(株)	ジェットフォーム3	合成界面泡3%	○
8	泡第21~3号	ニッタン(株)	ジェットフォーム3s	合成界面泡3%	○
9	泡第19~20号	日新理化産業(株)	スノーラップSD	合成界面泡3%	○
10	泡第20~2号	第一化成産業(株)	スパークルフォーム	合成界面泡3%	○
11	鑑特第224号	第一化成産業(株)	スプレイウォーター	噴霧消火剤1.5%	○

*ニッタンは2000年ライトウォーター製造中止以降、PFOS非含有泡消火薬剤のみ使用しております。

速やかに代替製品に交換できない場合

- 1 設置後10年以内は、そのまま使用可能
- 2 放射点検後3年以内は、そのまま使用可能
- 3 サンプル検査に合格すると、3年間使用可能

3年間の猶予期間中に
交換計画の立案を!

 安全にお使いいただくために ご使用前に取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

本資料の内容は製品改良などのために変更することがありますのでご了承ください。
このカタログの内容は2013年1月現在のものです。
ニッタン、NITTAN はニッタン株式会社の登録商標です。

お問い合わせはこちらまで



2013.01.EM

ニッタン株式会社

〒151-8535 東京都渋谷区笹塚1-54-5

TEL 03-5333-8601(代表)

<http://www.nittan.com/>

